

# 第四期特定健康診査等実施計画

---

## 石塚硝子健康保険組合

最終更新日：令和6年04月02日

# 特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	<p>※生活習慣病の状況／生活習慣病リスク該当率 肥満：全体では昨年より減少。 年代別では35歳以降で高く、特に45～49歳が高い。拠点別では東京工場、HWC大阪支店が高い。 メタボリックシンドローム 全体としては1.1ポイント減少。年代別では45歳以上で高く、特に65歳以上で大幅に増加している。 拠点別ではHWC大阪支店、東京工場が高い。 保健指導レベル 全体としては1.1ポイント減少。年代別では40～44歳で大幅減少、70歳以上では特に増加している。 拠点別では東京工場、HWC大阪支店、ウイストンが高い</p>	➔ 被保険者に対しては特定保健指導対象者へのリピーター阻止が課題である。活動量計を使用して年間を通じてヘルスリテラシーを高める方策を検討中。
No.2	<p>※喫煙率： 男性は40歳以上平均は全国平均をやや下回っている。年代別では男性は特に70代、女性45～54歳が高い。 拠点別では福岡工場、東京工場が高く、HWC大阪支店は前年よりも大幅に低下している。</p>	➔ 禁煙プログラムの参加または禁煙外来への受診を促す。 また、各事業所へ禁煙に向けたアプローチを個別検討しながら実施したい。
No.3	<p>※生活習慣： 全体的な傾向に大きな変動は見られないが、日常生活の身体活動1時間以上、毎日飲酒がやや改善し、毎日間食がやや悪化している。 男女とも全体的な傾向に大きな変動なし。男性は生活習慣改善、日常生活の身体活動が改善し、間食、10kg以上増加が悪化している。女性は毎日飲酒、10kg以上増加、週2回以上の運動、日常生活の身体活動、生活習慣改善が改善したが、食事習慣関連（朝食、間食、飲酒量）が悪化。</p>	➔ 全社メール・ホームページ・LINEを使用して適正飲酒・睡眠・運動・食習慣の大切さをアピールしたい。また、健康動画を積極的にアピールして室内での運動に取り組むことを強化したい。
No.4	<p>受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況 年齢の上昇とともに生活習慣病関連の受診勧奨以上該当率は増加傾向。特に60歳以上が高くなっている。 血糖の受診勧奨以上該当率は、昨年より1.4ポイント上昇し、全国平均も上回っている。 血圧、脂質とも受診勧奨以上該当率は全国平均より高い。血圧判定、家族の脂質判定は年齢にともない増加傾向にあるが、それ以外はかわらず一定数が該当している</p>	➔ 有所見者の受診勧奨を強力に実施したい。 健保・産業界の連携を通じて受診勧奨を強化したい。
No.5	<p>疾病分類別給付費構成比 本人は循環器系疾患が最も高く、次いで新生物、消化器系疾患が高い。 家族は呼吸器系疾患が最も高く、次いで損傷・中毒等、筋骨格系疾患が高い。</p>	➔ 従業員へは有所見者の受診勧奨を強化したい。家族については、レディース健診時に診断結果とは別に、偏差値化した健康レポートを配布して受診勧奨を強化したい。

基本的な考え方（任意）
<p>特定健診・保健指導は、内臓脂肪型肥満に着目した健診を行い、その結果に基づく保健指導を行うことにその特色がある。 これは、内臓脂肪の蓄積が生活習慣病の発症に大きく関与していることが明らかとなっていることから、内臓脂肪を蓄積している者に対して運動や食事等の生活習慣の改善を促し、内臓脂肪を減少させることにより生活習慣病の予防を行うことができるという考えに基づくものである。 メタボリックシンドロームの概念を導入することにより、内臓脂肪の蓄積や体重増加が様々な疾患の原因になることをデータで示すことが出来るため、健診受診者にとって生活習慣の改善に向けて明確な動機づけができるようになる。対象者の個性性を重視した効果的な保健指導の実施は、加入者の健康の保持向上や医療費適正化等の観点から、極めて重要な保険者機能と考えられるため、実施率向上が最優先課題となる。当健保組合が主体となって特定健診を行い、そのデータを管理し、さらなる加入者の健康維持増進を推進していく。このことから、保有しているデータを活用し、加入者をリスク別に分けてターゲットを絞った保健事業の展開やポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進めていくことが求められている。こうした背景を踏まえ、当健保組合においても、保健事業実施指針に基づき、「第3期データヘルス計画」、「第4期特定健康診査等実施計画」を策定し、生活習慣病をはじめとする健康増進及び重症化予防に関する保健事業を加入者の健康課題を踏まえ実施する。</p>

## 特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	特定健診＜被保険者＞	対応する健康課題番号	No.1																																																																						
↓																																																																									
<p>事業の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>定期健診結果の確実な収集</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>定期健診受診状況の確認。未受診者をチェックし全員の結果を収集出来る様、事業所に働きかける</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	定期健診結果の確実な収集	体制	定期健診受診状況の確認。未受診者をチェックし全員の結果を収集出来る様、事業所に働きかける	<p>事業目標</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="8">特定健診の受診率向上、健康状態の把握による疾病の予防および早期発見</td> </tr> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価指標</td> <td colspan="7">内臓脂肪症候群該当者割合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td>25%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="7">アウトプット指標</td> </tr> <tr> <td></td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="7">特定健診実施率（被保険者）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td></td> </tr> </table>		特定健診の受診率向上、健康状態の把握による疾病の予防および早期発見								アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		評価指標	内臓脂肪症候群該当者割合								25%	25%	25%	25%	25%	25%			アウトプット指標								R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度			特定健診実施率（被保険者）								96%	96%	96%	96%	96%	96%	
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																																																								
方法	定期健診結果の確実な収集																																																																								
体制	定期健診受診状況の確認。未受診者をチェックし全員の結果を収集出来る様、事業所に働きかける																																																																								
特定健診の受診率向上、健康状態の把握による疾病の予防および早期発見																																																																									
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																																			
評価指標	内臓脂肪症候群該当者割合																																																																								
	25%	25%	25%	25%	25%	25%																																																																			
	アウトプット指標																																																																								
	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																																			
	特定健診実施率（被保険者）																																																																								
	96%	96%	96%	96%	96%	96%																																																																			
<p>実施計画</p> <table border="1"> <tr> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> </tr> <tr> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> </tr> <tr> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> <td>4・5月の会社の定期健診にて実施</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施	R9年度	R10年度	R11年度	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施																																																										
R6年度	R7年度	R8年度																																																																							
4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施																																																																							
R9年度	R10年度	R11年度																																																																							
4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施	4・5月の会社の定期健診にて実施																																																																							

2 事業名 特定健診<被扶養者>

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者/任意継続者	被扶養者の特定健診受診率の向上、健康状態の把握による疾病予防及び早期発見							
方法	対象者データを業者へ提供し、DM発送 指定医療機関の場合は婦人科検診を自己負担なしで受診可能とする 被扶養者にアンケート調査の実施	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	巡回レディース健診、指定医療機関で実施		内臓脂肪症候群該当者割合	25%	25%	25%	25%	25%	25%
			アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
			特定健診実施率(被扶養者)	60%	65%	70%	70%	70%	70%
実施計画									
R6年度	R7年度	R8年度							
インセンティブの増加1,000円→2,000円 受診可能な医療機関を増加し 対象者の増加を目指すアンケートの実施	案内の実施 アンケート実施	案内の実施 アンケート実施							
R9年度	R10年度	R11年度							
案内の実施 アンケート実施	案内の実施 アンケート実施	案内の実施 アンケート実施							

3 事業名 特定保健指導<被保険者> (事業所実施型)

対応する健康課題番号 No.1, No.2, No.3, No.4



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者/基準該当者	特定保健指導の実施率向上により、生活習慣病リスク保有者の生活習慣・健康状態の改善による労働力強化と医療費適正化、後期高齢者支援金の加算回避と減算獲得による健保財政への貢献							
方法	工場勤務者は事業所内で遠隔での保健指導を実施 営業担当者は個人で場所を確保し実施 一部事業所は集合型で実施 一部プログラムでは、 ・減量達成時のインセンティブを実施 ・血糖値測定器を貸出、測定するプログラムも実施	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	保健指導は外部委託		特定保健指導対象者割合	19%	18%	17%	17%	17%	17%
			特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	23%	24%	25%	25%	25%	25%
			腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	60%	60%	60%	60%	60%	60%
			アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
			特定保健指導実施率	80%	80%	80%	80%	80%	80%
実施計画									
R6年度	R7年度	R8年度							
定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知 一部事業所では栄養指導に加えて、運動能力測定を実施し、行動変容を促す。	定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知	定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知							
R9年度	R10年度	R11年度							
定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知	定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知	定期健診の2か月後より対象者への案内を実施（9月から） 健診結果でも対象者である旨を通知							

4 事業名 特定保健指導 (初回完了型) <被扶養者>

対応する健康課題番号 No.1, No.2, No.3



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：女性、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者	特定保健指導の実施率向上により、生活習慣病リスク保有者の生活習慣・健康状態の改善による医療費適正化、後期高齢者支援金の加算回避と減算獲得による健保財政への貢献							
方法	巡回レディース健診実施時に該当候補者への初回面談を実施 その後、対象者あてに参加勧奨案内を送付し、遠隔及び薬局の窓口で実施	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	外部委託にて実施		特定保健指導対象者割合	19%	18%	17%	17%	17%	17%
			特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	23%	24%	25%	25%	25%	25%
			腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	60%	60%	60%	60%	60%	60%
			アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
			特定保健指導実施率	40%	42%	44%	46%	48%	50%
実施計画									
R6年度	R7年度	R8年度							
健診実施時の該当者への指導を実施	健診実施時の該当者への指導を実施	健診実施時の該当者への指導を実施							
R9年度	R10年度	R11年度							
健診実施時の該当者への指導を実施	健診実施時の該当者への指導を実施	健診実施時の該当者への指導を実施							

5 事業名 人間ドック

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～74、対象者分類：加入者全員
方法	定期健診を兼ねる場合は事業主にて結果のフォローアップを実施
体制	-

事業目標

疾病の早期発見、早期治療、健康意識の醸成							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	有所見者の受診勧奨率	80%	80%	80%	80%	80%	80%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	対象者への通知実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備	通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備	通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備
R9年度	R10年度	R11年度
通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備	通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備	通期で募集 契約施設の新設や一覧表の掲示等、受診しやすい環境の整備

6 事業名 マイヘルスレポート/健康つうしんぼ

対応する健康課題番号 No.1, No.3



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～（上限なし）、対象者分類：加入者全員
方法	個人の状況に応じた指導案内書を作成 特定保健指導の参加勧奨も兼ねる
体制	被保険者：法研中部 被扶養者：スギ薬局

事業目標

個人ごとの健康改善目標の提示による行動変容 特定保健指導の参加勧奨							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	82%	83%	84%	85%	85%	85%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	レポート送付割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付	健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付	健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付
R9年度	R10年度	R11年度
健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付	健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付	健康診断終了後2か月後に送付 職場に送付

7 事業名 被扶養者の受診率向上

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/任意継続者
方法	40歳以上の健診未受診者を抽出してDM発送、 通院中や巡回レディースや人間ドックで予約していない層を 掘り起こして受診につなげる。
体制	巡回レディース再募集3ヶ月後に対象者を抽出

事業目標

受診率の向上							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	受診率向上施策のため (アウトカムは設定されていません)						
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	受診率	50%	50%	50%	50%	50%	50%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布	受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布	受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布
R9年度	R10年度	R11年度
受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布	受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布	受診率の向上につなげるため 受診者へはamazon電子ギフト2,000円を配布

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値	全体	838 / 942 = 89.0 %	848 / 942 = 90.0 %	857 / 942 = 91.0 %	857 / 942 = 91.0 %	857 / 942 = 91.0 %	857 / 942 = 91.0 %
		被保険者	727 / 757 = 96.0 %	727 / 757 = 96.0 %	727 / 757 = 96.0 %	727 / 757 = 96.0 %	727 / 757 = 96.0 %	727 / 757 = 96.0 %
		被扶養者 ※3	111 / 185 = 60.0 %	121 / 185 = 65.4 %	130 / 185 = 70.3 %	130 / 185 = 70.3 %	130 / 185 = 70.3 %	130 / 185 = 70.3 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値	全体	148 / 185 = 80.0 %	148 / 185 = 80.0 %	148 / 185 = 80.0 %	148 / 185 = 80.0 %	148 / 185 = 80.0 %	148 / 185 = 80.0 %
		動機付け支援	68 / 85 = 80.0 %	68 / 85 = 80.0 %	68 / 85 = 80.0 %	68 / 85 = 80.0 %	68 / 85 = 80.0 %	68 / 85 = 80.0 %
		積極的支援	80 / 100 = 80.0 %	80 / 100 = 80.0 %	80 / 100 = 80.0 %	80 / 100 = 80.0 %	80 / 100 = 80.0 %	80 / 100 = 80.0 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の (実施者数) / (対象者数)

※2) 特定保健指導の (実施者数) / (対象者数)

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）  
-

特定健康診査等の実施方法（任意）  
-

**個人情報の保護**  
1) 基本方針  
当健保組合で定める個人情報保護管理規程を遵守する。個人情報の取り扱いについては、当健保組合ホームページ等により被保険者等に周知する。当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。  
2) 記録の管理  
当健保組合の記録の管理者は、事務長とする。また、記録の利用者は当健保組合健康管理担当職員並びに嘱託契約を締結した保健師に限る。外部委託する場合は、利用範囲・利用者等を契約書に明記することとする。  
3) 記録の保管  
特定健康診査等の記録の保管期間は5年とする。5年経過したものについては記録媒体での保管とする。

**特定健康診査等実施計画の公表・周知**  
本計画の内容は当健保組合のホームページに掲載し、各事業所並びに被保険者等に周知することとする。

**その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）**  
特定健康診査等に係る担当職員等は、公的機関（国・地方自治体・健保連等）で開催される研修に参加させ、スキルアップを図る